

教員数及び学位保有状況

(食物栄養学科)

職 位	学 位	29歳 以下	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上	合 計
教 授 3 人	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人
	修 士					2			2
	学 士					1			1
	短期大学士								0
	その他								0
准教授 6 人	博 士		1	2	1				4
	修 士		2						2
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
講 師 1 人	博 士								0
	修 士				1				1
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 教 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 手 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
合 計 10 人	博 士	0	1	2	1	2	0	0	6
	修 士	0	2	0	1	1	0	0	4
	学 士	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期大学士	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0

※年齢は、令和7年5月1日現在における満年齢

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・教授		フリガナ	カタチ ヒロユキ	
役職		教育研究部長・学科長・専攻科長		氏名	竹内 弘幸	
経歴	学歴					
	静岡大学 農学部農芸化学科 卒業（農学士） 静岡大学大学院 農学研究科 修了（農学修士） 博士（農学）					
	職歴					
	日清オイリオグループ株式会社 富山短期大学 食物栄養学科					
所属学会	日本栄養改善学会、日本栄養・食糧学科、日本肥満学会、日本臨床栄養学会					
現在の 社会活動	日本栄養改善学会 評議員・理事 日本栄養改善学会北陸支部 幹事 日本栄養・食糧学会 参事・代議員 全国栄養士養成施設協会 栄養士実力認定試験委員 富山県衛生研究所研究評価 外部評価委員 砺波市食育推進会議 会長					
専門分野	食品学 脂質栄養学					
研究テーマ	トランス脂肪酸の栄養的評価、脂肪の摂取と生活習慣病					
職務上に関する 資格・免許						
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. 食品科学シリーズNEXT 食品加工・保蔵学			共著	2017. 7	講談社
	2. 食品機能性脂質の基礎と応用			共著	2018. 5	CMC出版
	3. 食品科学シリーズNEXT 食品学総論第4版			共著	2021. 3	講談社
	4. 食品科学シリーズNEXT 食品学各論第4版			共著	2021. 3	講談社
(学術論文)	1. Little effect of supplementation with 0.6% energy trans fatty acids on serum cholesterol levels in adult Japanese women (研究ノート)			共著	2015. 10	Journal of Nutritional Science and Vitaminology
	2. Supplementation with trans fatty acid at 1% energy did not increase serum cholesterol irrespective of the obesity-related genotypes in healthy adult Japanese			共著	2018. 4	Asia Pacific Journal of Clinical Nutrition
	3. Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene			共著	2022. 1	Journal of Oleo Science
	4. 要支援および要介護高齢者におけるリハビリテーション開始前の体脂肪とリハビリテーション後の筋量変化との関連			共著	2023. 3	富山短期大学紀要
	5. Relationship between Saturated Fatty Acid Intake and Blood Pressure in Healthy Japanese Women with the Fat Mass and Obesity-Associated Gene Variant			共著	2023. 6	Journal of Oleo Science
	5. Prediction of Fatty Acid Intake from Serum Fatty Acid Levels Using Machine Learning Technique in Women Living in Toyama Prefecture			共著	2024. 1	Journal of Oleo Science
(その他)	1. 平成15年度日本栄養・食糧学会 奨励賞			単	2003. 5	日本栄養・食糧学会
	2. 第66回日本栄養改善学会学術総会 会長			単	2019. 9	日本栄養改善学会
	3. 日本栄養改善学会 功労賞			単	2021. 9	日本栄養改善学会
	4. ホタルイカの健康機能性について（特集）			単	2017. 8	JATAFF ジャーナル
	5. 新しい動脈硬化指標CAVIを用いた生活習慣病予防のための脂質摂取に関する研究（代表）			共	2013. 4- 2016. 3	科研費基盤研究（C）
	6. テーラーメイド脂質栄養学の確立を目指した遺伝子多型と脂質摂取との相互作用の解明（代表）			共	2016. 4- 2019. 3	科研費基盤研究（C）
	7. 体内吸収性マイクロプラスチックの健康リスク：食品成分との相互作用を含めた検討（代表）			共	2019. 4- 2024. 3	科研費基盤研究（C）

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・教授		フリガナ	オオタユミコ	
役職		副学科長		氏名	太田裕美子	
経歴	学歴					
	佐伯栄養学校管理栄養士特例科卒業 人間総合科学大学大学院人間総合科学研究科心身健康科学専攻修士課程修了（心身健康科学）					
	職歴					
	富山県教育職員（栄養教諭・学校栄養職員・県教委指導主事） 富山短期大学食物栄養学科					
所属学会	日本栄養改善学会・日本給食経営管理学会・日本心身健康科学会					
現在の 社会活動	富山県食育推進会議委員 富山県アレルギー疾患医療連絡協議会委員					
専門分野	食育、栄養教育、給食管理、衛生管理					
研究テーマ	栄養教諭育成に関する指導、集団給食における栄養管理及び衛生管理					
職務上に関する 資格・免許	栄養教諭（Ⅰ）、管理栄養士、栄養士					
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
（著書）	1. よくわかる栄養教諭―食育の基礎知識―第2版			共	2016. 4	同文書院
	2. 栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート			共	2021. 2	学建書院
（学術論文）	1. Prediction of Fatty Acid Intake from Serum Fatty Acid Levels Using Machine Learning Technique in Women Living in Toyama Prefecture.			共	2024. 10	<i>J Oleo Sci.</i> , 73(10):1311-1318.
（その他）	<発表>					
	1. 丈夫な体をつくろうと努力する子どもとともに			共	2016. 9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
	2. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証（1）			共	2019. 11	日本給食経営管理学会学術総会講演要旨集
	3. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証（2）			共	2019. 11	日本給食経営管理学会学術総会講演要旨集
	4. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証～調理場運営方式の相違から			共	2020. 9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
	5. 学校給食における衛生管理手法の周知と食中毒発生の減少との関連性の検証～職種による比較検討を通して～			共	2021. 10	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集
6. 学校給食における飽和脂肪酸量とトランス脂肪酸量<実践報告>			共	2022. 9	日本栄養改善学会学術総会講演要旨集	
1. コロナ禍における給食管理校外実習について（実践報告）			単	2022. 3	富山短期大学紀要第58巻	

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・教授		フリガナ	ヤスジママナミ
役職				氏名	安嶋まなみ
経歴	学歴				
	上越教育大学大学院 学校教育専攻科 修士課程 教科・領域教育専攻 修士（教育学） 石川県立大学大学院 博士後期課程 生物資源環境学研究科 博士(生物資源環境学)				
	職歴				
	石川県公立学校 栄養教諭 金沢学院短期大学 食物栄養学科 富山短期大学 食物栄養学科				
所属学会	日本食育学会 日本栄養改善学会 日本栄養士会				
現在の社会活動					
専門分野	食育 栄養教育 食文化				
研究テーマ	家庭と学校の食育 栄養教諭 食文化の継承				
職務上に関する資格・免許	管理栄養士 栄養教諭(専修) 日本栄養士会災害支援チームリーダー				
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月
(著書)	1. 栄養教育論			共著	2024. 4
	2. 三訂栄養教育・指導実習			共著	2025. 4
(学術論文)	1. 児童・生徒の学校給食の食べ残しに関連する生活習慣の検討			単著	2021. 7
	2. 学校給食における食材の国産比率の推計			共著	2021. 12
	3. 大人の食意識と小・中学生期の食育の関係に関する考察			共著	2022. 3
	4. 親から見た子どもの食習慣に関連する家庭環境の検討			共著	2023. 1
	5. 現代日本の食育政策の方針と現実の乖離に関する研究			単著	2024. 3
	6. 輪島の朝粥講の継承に関する研究 第 1 報 献立資料の分析			単著	2025. 3
(その他)	1. 全国学校給食甲子園決勝大会入賞				2011. 1
	2. 栄養学科大学生等による高校生への食育授業				2017～2024
	3. 石川県学校給食功労者表彰				2011. 8
	4. 学術大会発表賞受賞				2017. 3
	5. 食育に関する連携事業講師				2018. 8
	6. 食育に関する連携事業講師				2018. 9
	7. つながる食育推進事業 推進委員				2019. 8～2
	8. 大学生・短期大学生による食育メッセージ発信事業				2022～2024
				全国学校給食甲子園実行委員会 石川県健康福祉部 財団法人石川県学校給食会 日本学校保健学会 石川県野々市市健康福祉部 石川県野々市市健康福祉部 石川県七尾市(文部科学省事業) 石川県健康福祉部	

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻・准教授			フリガナ	オオモリ アキラ	
役職		教育研究部次長・総合学務センター次長・地域連携センター長			氏名	大森 聡	
経歴	学歴						
	川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学科 卒業 学士（臨床栄養学）						
	川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科 修了 修士（臨床栄養学）						
	職歴						
	学校法人	富山国際学園	富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	助手		
	学校法人	富山国際学園	富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	助教		
	学校法人	富山国際学園	富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	講師		
学校法人	富山国際学園	富山短期大学	食物栄養学科・専攻科食物栄養専攻	准教授			
所属学会	日本栄養・食糧学会、日本栄養改善学会、日本病態栄養学会、日本未病学会						
現在の社会活動	日本栄養改善学会 評議員 北陸支部庶務幹事						
専門分野	応用栄養学、病態栄養学						
研究テーマ	食物の摂取と食後血糖上昇抑制						
職務上に関する資格・免許	管理栄養士、栄養士、エコクッキング指導者資格、日本栄養士会災害支援チームリーダー資格						
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	
（著書）	1. めざせ栄養士・管理栄養士！まずはここからナビゲーション			共著	2014. 1	第一出版	
	2. Nブックス給食の運営―栄養管理・経営管理―			共著	2017. 9	建帛社	
	3. サクセスフル食物と栄養学基礎シリーズ 9 応用栄養学			共著	2024. 3	学文社	
	4. スタンダード人間栄養学 これからの応用栄養学演習・実習			共著	2025. 3	朝倉書店	
（学術論文）	1. Radiation dose rates now and in the future for residents ighboring restricted areas of the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant			共著	2014. 2	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United Stats of America	
	2. Little effect of supplementation with 0.6% energy trans fatty acids on serum cholesterol levels in adult Japanese women			共著	2015. 1	Journal of Nutritional Science and Vitaminology	
	3. 日本人成人女性におけるランス脂肪酸摂取量の現状			共著	2016. 4	栄養学雑誌	
	4. Effects of vitamin C and E on toxic action of alcohol on partial hepatectomy-induced liver regeneration in rats			共著	2018. 7	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	
	5. 若年女性における呉羽梨摂取の時刻およびタイミングが食後血糖上昇に及ぼす影響			単著	2020. 3	富山短期大学紀要	
	6. Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene			共著	2022. 9	Journal of Oleo Science	
	7. とろみ調整食品の添加および食形態の違いが食後血糖上昇へ与える影響			共著	2025. 3	富山短期大学紀要	
（その他）	<講演>						
	1. 災害時の「食」について				2024. 7	南ブロック食生活改善推進員研修会	
	2. 災害時の栄養・食生活支援				2024. 7	射水市食生活改善推進員研修会	
	3. 世代別の食育				2024. 7	健康づくり保健栄養教室	
	4. 健康を保つ食事とおすすめレシピ				2024. 11	滑川東地区健康のつどい	
	5. 災害と食について				2024. 11	のづみ女性会	
	6. 健康寿命を延ばす食事や食べ方について				2024. 11	老田地区社会福祉協議会	
	7. 生活習慣病予防と食生活				2024. 12	富山県立いずみ高等学校富山県特別招聘事業	
	8. 食後の血糖上昇を抑制する意義				2025. 1	糖尿病予防に向けた栄養・食生活改善の普及啓発	

教員紹介

学科・職名	食物栄養学科・准教授	フリガナ	フジタ キョウスケ
役職	副専攻科長	氏名	藤田 恭輔
経歴	学歴		
	富山大学 薬学部 薬科学科 卒業 学士（薬学）		
	富山大学大学院 医学薬学教育部 修士課程 薬科学専攻 修了 修士（薬学）		
	富山大学大学院 医学薬学教育部 博士課程 生命薬科学専攻 修了 博士（薬学）		
	職歴		
	富山大学 和漢医薬学総合研究所 助教 富山短期大学 食物栄養学科 講師 富山短期大学 食物栄養学科 准教授 富山短期大学 専攻科食物栄養専攻 副専攻科長		
所属学会	日本栄養改善学会、日本薬学会、日本生化学会、和漢医薬学会		
現在の 社会活動	富山やくぜん認定委員会 委員長 富山やくぜん普及推進会議 座長 日本栄養改善学会 評議員 日本栄養改善学会北陸支部 幹事 日本生化学会北陸支部 幹事		
専門分野	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容		
研究テーマ	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容		
職務上に関する 資格・免許	薬剤師		
著書、論文等の名称（過去10年以内）		単著 共著	発行 又は 発表の年月
著書	生理学用語ハンドブック	共著	2024. 3
学術論文	1. Changes in liver lipidomics associated with sodium cholate - induced liver injury and its prevention by boiogito, a Japanese herbal medicine, in mice.	共著	2015. 9
	2. Ursodeoxycholic Acid Suppresses Lipogenesis in Mouse Liver: Possible Role of the Decrease in β -Muricholic Acid, a Farnesoid X Receptor Antagonist.	共著	2017. 4
	3. Ameliorative effect of animal bile preparations on dextran sulfate sodium - induced colitis in mice.	共著	2018. 10
	4. Crosstalk between Na^+ , K^+ -ATPase and a volume-regulated anion channel in membrane microdomains of human cancer cellst.	共著	2018. 11
	5. Boiogito prevents dietary lithocholic acid (LCA) - induced cholestatic liver injury through the suppression of intestinal LCA absorption.	共著	2019. 3
	6. エゴマ葉の胆汁酸吸着能の検証	単著	2020. 3
	7. Hyodeoxycholic Acid (HDCA) Prevents Development of Dextran Sulfate Sodium (DSS)-Induced Colitis in Mice: Possible Role of Synergism between DSS and HDCA in Increasing Fecal Bile Acid Levels	共著	2022. 1
	8. 短期大学生の薬膳に関するイメージ調査	単著	2023. 3
	9. 富山県短期大学生の県内産食材認知度調査 薬膳の実践をめざして	単著	2025. 3
	10. 短大生における親から受けた食育と 家族機能および親子の信頼感との関係性	共著	2025. 3
その他	1. 和漢医薬学会奨励賞 受賞	単	2018. 9
	2. 廃用性筋萎縮に対する α -リノレン酸の予防・治療効果の解明（科学研究費助成事業、基盤研究（C））	単	2023. 4
		発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	
		丸善出版	
		Trad. & Kampo Med. 3巻 pp. 9-19	
		Lipids 52巻 pp. 335-344	
		Traditional & Kampo Medicine 5巻 pp. 67-74	
		Biochimica et Biophysica Acta (BBA)-Molecular Basis of Disease 1864巻 pp. 3792-3804	
		Traditional & Kampo Medicine 6巻 2号 pp. 71-78	
		富山短期大学紀要 56巻 pp. 119 - 122	
		Biological and Pharmaceutical Bulletin 45巻 10号 pp. 1503-1509	
		富山短期大学紀要 59号 pp. 12-18	
		富山短期大学紀要第61巻 P. 1-11	
		富山短期大学紀要第61巻 P. 12-22	

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・准教授		フリガナ	カワグチ マサフミ	
役職		教務委員		氏名	川口 将史	
経歴	学歴					
	京都工芸繊維大学 繊維学部 応用生物学科 卒業（学士）					
	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 応用生物学専攻 博士前期課程 修了（修士（農学））					
	大阪大学 大学院医学研究科 情報伝達医学専攻 博士後期課程 修了（博士（医学））					
	職歴					
富山大学 学術研究部医学系 解剖学 助教						
富山短期大学 食物栄養学科 准教授（現在に至る）						
所属学会	日本動物学会、日本神経科学学会、日本解剖学会、日本発生生物学会、日本進化学会、日本栄養改善学会					
現在の社会活動	富山大学 医学部医学科 解剖学実習 非常勤講師					
専門分野	神経解剖学 行動生態学					
研究テーマ	魚類の求愛行動					
職務上に関する資格・免許	死体解剖資格（資格番号9760、令和2年12月、厚生労働省）					
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月	
発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称						
(著書)						
(学術論文)	1. Involvement of Slit-Robo signaling in the development of the posterior commissure and concomitant swimming behavior in <i>Xenopus laevis</i> .			共著	平成27年8月	Zoological Letters 2015年1巻 pp. 28
	2. 統合型カリキュラムにおける能動的学修：解剖学実習を活用した展開			共著	平成28年12月	医学教育 47巻 pp. 343-351
	3. An evolutionary hypothesis of binary opposition in functional incompatibility about habenular asymmetry in vertebrates.			共著	平成29年1月	Frontiers in Neuroscience 10巻 pp. 595
	4. Expression patterns of Sema3A in developing amniote limb: With reference to the diversification of peripheral nerve innervation.			共著	平成29年5月	Developmant, Growth & Differentiation 59巻 pp. 270-285
	5. Nervous system disruption and swimming abnormality in early-hatched pufferfish (<i>Takifugu niphobles</i>) larvae caused by pyrene is independent of aryl hydrocarbon receptors.			共著	平成29年11月	Marine Pollution Bulletin 124巻 pp. 792-797
	6. 解剖学における授業内外の学修の組織化；反転授業の効果と課題			共著	平成30年3月	Toyama Medical Journal 28巻 pp. 6-16（第一著者）
	7. Atlas of the telencephalon based on cytoarchitecture, neurochemical markers, and gene expressions in <i>Rhinogobius flumineus</i> (Mizuno, 1960).			共著	平成31年1月	The Journal of Comparative Neurology 527巻 pp. 874-900（第一著者）
	8. Afferent and efferent connections of the nucleus prethalamicus in the yellowfin goby <i>Acanthogobius flavimanus</i> .			共著	令和3年1月	The Journal of Comparative Neurology 529巻 pp. 87-110
(その他)	1. Neural basis of of driving speciation among <i>Rhinogobius</i> species.			単著	平成29年12月	The 2nd Brain Institute Monash Sunway-University of Toyama International Symposium “Recent Updates on Neurobehavioral Studies” 国際シンポジウム 招待講演
	2. ヨシノボリ属の種識別に伴う行動選択を制御する神経機構の解析			共著	令和元年3月	第124回 日本解剖学会総会 全国学術総会 シンポジウム「非モデル動物を用いた行動とそれを作り出す神経回路の探求」招待講演

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・准教授 専攻科食物栄養専攻・准教授		フリガナ	イトウ ヨコ	
役職				氏名	伊藤 陽子	
経歴	学歴					
	平成17年 3月 日本大学短期大学部専攻科食物栄養専攻 修了（栄養学士）					
	平成29年 3月 大妻女子大学大学院人間文化研究科人間生活科学専攻修士課程 修了（生活科学修士）					
	令和 2年 3月 大妻女子大学大学院人間文化研究科人間生活科学専攻博士後期課程 修了 （生活科学博士）					
	職歴					
	平成30年 4月 日本大学短期大学部食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻 非常勤講師					
	令和元年 4月 山梨学院大学健康栄養学部管理栄養学科 講師					
	令和 4年 4月 同 准教授					
令和 5年 4月 富山短期大学食物栄養学科／専攻科食物栄養専攻 准教授						
所属学会	日本栄養治療学会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 日本サルコペニア・フレイル学会 日本健康体力栄養学会 日本障害者歯科学会 日本栄養改善学会					
現在の 社会活動	令和6年4月 富山県薬剤師会倫理審査委員会 委員 令和6年6月 富山県栄養士会 理事					
専門分野	臨床栄養学 高齢者					
研究テーマ	摂食嚥下 カリウム摂取量の自己評価方法 在宅高齢者の栄養評価					
職務上に関する 資格・免許	栄養士 管理栄養士 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 日本栄養士会災害支援チームリーダー資格					
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行又は 発表の年月	
（著書）	1.『最新 臨床栄養学 第4版 栄養治療の基礎と実際』			共著	2021年7月	株式会社 光生館
	2.『臨床栄養学 テキストブックシリーズ 栄養治療の基礎と実際』			共著	2025年4月	第一出版株式会社
（学術論文）	1. 地域在住高齢者の健康観に関する一考察			共著	2018年12月	日本健康体力栄養学会誌 第22巻 第1号 1-8頁
	2. 歯科医師と栄養士との協働意識に対する実態調査			共著	2019年6月	日本障害者歯科学会誌 第40巻第2 号 200-208頁
	3. ところみ調整食品の添加および食形態の違いが食後血糖上昇へ与える影響			共著	2025年3月	富山短期大学紀要 第61巻 23-32 頁
（その他）	＜発表＞					
	1. 自立した地域在住高齢者の栄養評価と健康および栄養に対する意識の関連性の検討			共著	2014年3月	第33回 食事療法学会（長崎）
	2. 高齢者への健康教育のための健康観の検討			単著	2017年3月	第36回 食事療法学会（高知）
	3. 高齢者の健康観および低栄養予防に関する意識調査 ～前期高齢者と後期高齢者における比較検討～			単著	2017年3月	第24回 日本健康体力栄養学会大会（東京）
	4. 歯科領域における栄養士・管理栄養士の協働実態に関する調査			共著	2019年2月	第34回 日本静脈経腸栄養学会学術集会（東京）
	5. 歯科医院外来受診患者における栄養関連ニーズ調査			共著	2019年9月	第25回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（新潟）
	6. 地域在住高齢者のSOC（首尾一貫感覚）と食意識・食行動・および栄養状態との関連性の検討			共著	2023年3月	第30回 日本健康体力栄養学会大会（神戸）
	7. 人生の最終段階の食事や栄養の摂り方の意思表示に関する調査			共著	2023年3月	第30回 日本健康体力栄養学会大会（神戸）
	8. 白飯のポーションサイズの違いが食後血糖上昇へ与える影響 第3報			共著	2025年1月	第28回日本病態栄養学会年次学術集会（京都）
	9. 富山県の若年者の昆布摂取に関する調査			単著	2025年2月	第20回 日本栄養改善学会北陸支部学術総会（富山）
	＜講演＞					
	1. 若年女性のやせが現在、そして未来に与える影響について考える			単	2023年12月 17日	富山県歯科医師会・栄養士会合同研修会
＜受賞＞						
1. 第24回 日本健康体力栄養学会大会 学術奨励賞			単	2017年3月	日本健康体力栄養学会	

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・准教授		フリガナ	ナネ カズエ
役職				氏名	中根 一恵
経歴	学歴				
	名古屋女子大学 家政学部食物栄養学科卒業 学士（食物栄養学） 富山大学大学院人文科学研究科人文科学専攻修了 修士（文学）				
	職歴				
	愛知県津島市立北小学校 臨時的任用学校栄養職員 中部大学応用生物学部食品栄養科学科管理栄養科学専攻 助手 富山短期大学食物栄養学科				
所属学会	日本調理科学会、日本家政学会、日本栄養改善学会、日本スポーツ栄養学会、食文化研究部会				
現在の 社会活動					
専門分野	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容				
研究テーマ	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容				
職務上に関する 資格・免許	管理栄養士				
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行 又は 発表の年月
				発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	
著書					
学術論文	1) Differential Effect of Fat Intake on Blood Pressure in Healthy Japanese Women with and without the Variant of Fat Mass and Obesity-Associated Gene				共 2022. 9 Journal of Oleo Science
	2) Relationship between Saturated Fatty Acid Intake and Blood Pressure				共 2023. 6 Journal of Oleo Science
その他	<発表>				
	1) 栄養士養成課程学生の包丁技術力向上に向けた取り組み～自己評価と他者評価を通して～				共 2020. 3 第15回日本栄養改善学会北陸支部会学術総会
	2) 富山県の家庭料理 行事食の特徴－感謝とおもてなしの気持ちを込めた食事				共 2021. 9 日本調理科学会2021年度大会
	3) 富山県の未利用魚を活用した料理の開発～富山短期大学・魚津漁業協同組合連携事業～				共 2022. 2 第17回日本栄養改善学会 北陸支部学術総会
	4) エゴマの搾りかすの添加がスポンジケーキの品質に及ぼす影響				共 2022. 9 第69回日本栄養改善学会学術総会
	5) 富山県の家庭料理 地域の特徴 -自然の恵みを生かした料理-				共 2022. 9 日本調理科学会2022年度大会
	6) 東海・北陸支部の多様な調理法と家庭料理の伝承調査－富山県の多様な調理法と家庭料理の伝承の特徴－				共 2023. 9 日本調理科学会2023年度大会
	7) 日本調理科学会特別研究「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究」での取り組み				共 2024. 2 第24回富山県栄養士会栄養研究発表会
	8) 学校給食中のトランス脂肪酸量の測定と推計方法比較				共 2024. 9 第71回日本栄養改善学会学術総会
	9) 食用油脂及びマーガリン類に含まれるトランス脂肪酸量－2006年度の調査報告との比較－				共 2024. 9 第71回日本栄養改善学会学術総会
	10) ラットにおけるペルオキシソーム活性化によるトランス脂肪酸の代謝促進と体内蓄積への影響				共 2024. 9 第71回日本栄養改善学会学術総会

教員紹介					
学科・職名		食物栄養学科・准教授		フリガナ	ハンダ アヤミ
役職		教育研究部次長・入試センター次長		氏名	半田 彩実
経歴	学歴				
	相模女子大学 学芸学部 食物学科 卒業 学士（食物学）				
	上越教育大学大学院 学校教育研究科 修士課程 修了 修士（教育学）				
	実践女子大学大学院 生活科学研究科 博士後期課程 修了 博士（食物栄養学）				
	職歴				
青山学院女子短期大学 現代教養学科 助教					
富山短期大学 食物栄養学科 講師					
富山短期大学 食物栄養学科 准教授（現在に至る）					
所属学会	日本家庭科教育学会、日本家政学会、日本食品衛生学会、日本調理科学会、日本栄養改善学会				
現在の社会活動					
専門分野	食生活学、調理学				
研究テーマ	食品中の不揮発性アミン類、調理と衛生				
職務上に関する資格・免許	栄養士、中学校教諭専修免許状（家庭）、高等学校教諭専修免許状（家庭）				
著書、論文等の名称（過去10年以内）			単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)					
	1. 高等学校家庭総合における短歌を教材とした行事食に関する授業の有効性（教育実践のひろば）		単著	2015. 5	日本家庭科教育学会誌
	2. 家庭科教育法における「模擬授業再現・完成レポート」の有効性		共著	2016. 3	相模女子大学紀要
	3. ダンシル誘導体化反応の改良による食品中の不揮発性アミン類分析法（研究ノート）		共著	2017. 6	食品衛生学雑誌
	4. 市販漬物中の不揮発性アミン類含有量とそれらの含有由来		共著	2018. 2	食品衛生学雑誌
	5. 調理実習で発生した食中毒の傾向		単著	2019. 12	青山学院女子短期大学紀要
	6. むか漬中のヒスタミンおよびチラミンの生成に関わる要因		共著	2020. 2	食品衛生学雑誌
	7. 青菜のゆで方に関する知識向上を目指した授業の検討（研究ノート）		単著	2021. 3	子ども教育学会紀要
(その他)	<発表>				
	1. 農産物漬物類における不揮発性腐敗アミン類含有量調査		共	2016. 10	日本食品衛生学会
	2. むか漬中のヒスタミンおよびチラミン産生に関わる細菌と保存温度の検討		共	2019. 5	日本食生活学会
	3. 国産ナスに含まれるヒスタミンの品種別の相違と米ナスによる部位別の調査		共	2022. 9	日本栄養改善学会
	4. ナスの収穫日の違いによるヒスタミンの有無の相違		共	2023. 9	日本栄養改善学会
	5. 野菜350g以上摂取に向けたきゅうりを使用した効果の検討		共	2023. 9	日本栄養改善学会
	<出張授業>				
	1. 主食(コメ・ムギ・イモなど)の食文化		単	2021. 2	富山県立雄山高等学校
	2. 料理の楽しい基礎知識		単	2022. 8	健康づくり保健栄養教室
	3. 食品添加物について		単	2024. 8	富山市食生活改善推進連絡協議会
	<公開講座>				
	1. 食品ロス削減に向けて日常生活からできること		単	2022. 8	KNBラジオとれたてワイド朝生
	2. おやつ作り		単	2023. 2	富山短期大学
	3. 親子で「調理＋実験」をしよう！		単	2024. 8	富山短期大学

教員紹介

学科・職名		食物栄養学科・講師		フリガナ	ヒゲチ ヤスヒコ	
役職				氏名	樋口 康彦	
経歴	学歴					
	関西大学 社会学部 社会学科卒業（社会学士）					
	関西大学 社会学研究科 博士課程前期課程修了（社会学修士）					
	関西大学大学院 社会学研究科 博士課程後期課程単位取得後退学					
	職歴					
	日立工機株式会社 兵庫県長寿社会研究機構家庭問題研究所 主任研究員 大阪医療技術学園専門学校 医療福祉心理科 専任教員 富山国際大学 人文社会学部 講師 富山短期大学食物栄養学科 講師					
所属学会	日本応用心理学会、日本栄養改善学会					
現在の 社会活動						
専門分野	教育社会心理学					
研究テーマ	人間の動機づけについて 心理的要因が食行動に与える影響					
職務上に関する 資格・免許						
著書、論文等の名称（過去10年以内）				単著 共著	発行 又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称
著書						
学術論文	体型意識とお菓子摂取行動の関係			単著	2017.3	富山短期大学紀要52巻
	栄養士養成課程の学生における食意識変化			単著	2017.9	富山短期大学紀要53巻
	短期大学学生における外食行動			単著	2017.9	同上
	今後の初等・中等学校におけるプログラミング教育			共著	2018.3	富山短期大学紀要54巻
	マスコミ、学校、家庭が個人の食行動に与える影響			単著	2019.3	同上
	短大生の食行動に影響を与える要因に関する研究			単著	2019.3	富山短期大学紀要55巻
	短期大学生におけるコンビニエンスストア利用			単著	2020.3	富山短期大学紀要56巻
その他	心理的要因が食生活に与える影響			共同	2017.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	食生活目標が食行動に与える影響			共同	2018.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	環境が食行動に与える影響			共同	2018.2	日本栄養改善学会北陸支部学術総会
	短大生の昼食に影響を与える要因			共同	2018.9	日本栄養改善学会学術総会